

おめでとうございます 栄典受章

このたび、次の方々が叙勲の榮譽に輝きました。



叙勲

旭日双光章
(地方自治功勞)

稲井昭一氏
(大新田)

昭和63年から5期17年の長きにわたり東予市議会議員として市政運営に参画され、この間、議長等の要職を歴任され、市政の伸展と住民福祉の増進に多大な貢献をされました。



叙勲

旭日双光章
(地方自治功勞)

高橋寛一氏
(丹原町今井)

昭和52年から8期27年の長きにわたり丹原町議会議員として町政運営に参画され、この間、議長等の要職を歴任され、町政の伸展と住民福祉の増進に多大な貢献をされました。



叙勲

旭日双光章
(産業振興功勞)

高橋秀一氏
(神拝甲)

昭和55年から18年余の長きにわたり、西条商工会議所副会頭として地域事業所の改善と発展に寄与され、地域産業と商工会議所の発展に多大な貢献をされました。



叙勲

瑞宝双光章
(消防功勞)

淺田孝重氏
(明屋敷)

昭和36年から37年余の長きにわたり、消防業務に精励され、この間、消防長等の要職を歴任され、消防組織の強化と予防行政に多大な貢献をされました。



叙勲

瑞宝双光章
(更生保護功勞)

黒川日出海氏
(丹原町鞍瀬)

昭和54年から29年余の長きにわたり、保護司として職務に精励され、この間、西条地区保護司会副会長を務められるなど、更生保護活動の伸展と地区保護司会の発展に多大な貢献をされました。

厚生労働大臣表彰



越智義則氏
(神拝甲)

障害者更生援護功勞

自らの障害を克服し、平成13年から愛媛県身体障害者団体連合会会長を務められるとともに、2市2町合併後には西条市障害者団体連合会会長を務められるなど、障害者福祉の向上に尽力されています。

「障害者週間」記念標語優秀作品発表

障害者週間(12月3日~9日)にちなんで、障害者福祉やボランティア活動をテーマにした標語を市内の小学生から募集したところ、全校から計2049点の応募がありました。審査の結果、次の優秀作品が決まりました。(敬称略)

■最優秀賞

- 川又竜二郎(楠河小6年)
ふれ愛 支え愛 助け愛
愛から生まれる福祉の芽

■優秀賞

- 井上真理子(西条小6年)
感じて伝えてひびき合う
つながり広がる福祉の輪
- 兼頭 舞(田野小6年)
作るな境界 たやすな笑顔
みんな仲よく福祉の輪

- 玉置大祐(石根小5年)
手伝います
みんなが言えたら すばらしい



- 入 選 堀江春花(大町小6年)
大川美優(氷見小6年)
内田銀次(神拝小6年)
安藤優作(三芳小6年)
- 特別賞 加藤いづみ(大町小5年)
西原こなつ(大町小6年)
山下大輝(禎瑞小6年)
村上詩歩(飯岡小5年)
小西一央(壬生川小5年)
山本千尋(国安小5年)
弓山真由(徳田小5年)
大道結佳(小松小6年)

副市長に 渡部高尚氏を再任

市議会12月定例会初日の12月9日に、任期の満了する副市長渡部高尚氏を引き続き副市長として任命することが同意され、12月15日付で就任しました。



【渡部氏の略歴】

昭和54年1月から昭和57年11月まで丹原町助役、平成5年8月から2市2町合併まで丹原町長。平成16年12月から1期副市長。64歳。